

行政視察等報告書

2020年11月24日

米子市議会議長様

会派名 よなご・未来

代表者氏名 西川章三

提出者氏名 土光均



下記のとおり報告します。

記

項目	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input type="checkbox"/> 行政視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input checked="" type="checkbox"/> 研修会への参加 <input type="checkbox"/> 会議への参加
参加者	土光均
期日	2020年11月12日から2020年11月12日まで
〔概要〕(年月日・場所・内容)	<p>2020年11月12日参議院議員会館B109において開催された「第34回地方×国政策研究会」に参加。(コロナ禍のため現地への参加ではなくインターネット環境を使ったZOOMミーティングへの参加)</p> <p>・テーマ1 PCR検査 インフルエンザとの同時流行に備えて新体制新しい相談・検査体制</p> <p>PCR検査大幅拡大(厚生労働省の職員による説明)</p> <p>PCR検査「誰でもいつでも何度でも」(保坂展人東京都世田谷区長)</p> <p>・テーマ2 子ども1人に一台端末支給のギガスクール構想 オンライン教育の是非</p> <p>GIGAスクール構想(文部科学省職員による説明)</p> <p>コロナ禍での教育政策の諸問題(高橋哲埼玉大准教授)</p> <p>・テーマ3 苦戦が続く公立病院の経営と新改革プラン</p> <p>公立病院の経営プラン(総務省、厚生労働省)</p>
〔所感〕	<p>PCR検査に関して、国の方針は転換された。これを受けて自治体としてできることも変わりということがわかった。ますます、それぞれの自治体の考え方が問われるということ。</p> <p>GIGAスクール構想に関しては、国の方針をそのまま受け入れるのではなく、あくまでも子ども(児童生徒)の状況から、教育の問題を考えるべきであること痛感。また、3月の小中学校一斉休講に関して様々な問題が浮き彫りになり、問題点が整理できた。</p>
経費	参加費・資料代 1,000円